

2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年5月13日

会社名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 —

(URL <https://www.kyogin.co.jp/>)

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 二宮 洋二
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 山口 正展 TEL (0952)26-2161
 定時株主総会開催予定日 2022年6月28日 配当支払開始予定日 2022年6月14日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月28日 特定取引勘定設置の有無 : 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期の業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	6,125	4.1	1,124	88.5	639	112.2
2021年3月期	5,881	△0.2	596	508.1	301	△37.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	経常収支率	預金残高
	円 銭	円 銭	%	%	百万円
2022年3月期	29 28	—	4.2	81.6	241,668
2021年3月期	13 80	—	2.0	89.8	246,340

(参考)持分法投資損益 2022年3月期 ー百万円 2021年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり 純資産	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	[速報値] %
2022年3月期	274,638	14,984	5.4	685 77	8.68
2021年3月期	278,337	15,341	5.5	701 97	8.44

(参考)自己資本 2022年3月期 14,984百万円 2021年3月期 15,341百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	△1,212	172	△132	20,087
2021年3月期	6,668	1,205	△155	21,259

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00	131	43.4	0.9
2022年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00	131	20.4	0.8
2023年3月期(予想)	—	3 00	—	3 00	6 00		31.9	

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	2,750	△12.1	280	△62.6	180	△66.3	8	23
通期	5,510	△10.0	550	△51.0	360	△43.6	16	47

※注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2022年3月期	22,034,500株	2021年3月期	22,034,500株
2022年3月期	183,353株	2021年3月期	179,503株
2022年3月期	21,853,311株	2021年3月期	21,858,070株

※ 決算短信は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

※2022年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金の増加等により、前年度比2億44百万円増加し61億25百万円となりました。

経常費用は、国債等債券償却が減少したこと等により、前年度比2億83百万円減少し50億1百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度比5億28百万円増加し11億24百万円となり、当期純利益は3億38百万円増加し6億39百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、総資産は前年度末比36億99百万円減少し2,746億38百万円、純資産は前年度末比3億57百万円減少し149億84百万円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

預金につきましては、個人預金、法人預金が減少したため、前年度末比46億72百万円減少し2,416億68百万円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出は増加したものの、地方公共団体向け貸出が減少した結果、前年度末比5億77百万円減少し1,955億49百万円となりました。

有価証券につきましては、前年度末比13億24百万円減少し588億88百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の減少等により12億12百万円のマイナスとなりました。（前年度比78億80百万円減少）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却等により1億72百万円のプラスとなりました。（前年度比10億33百万円減少）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により1億32百万円のマイナスとなりました。（前年度比23百万円増加）

これらの結果、現金及び現金同等物の当事業年度末残高は、前年度末比11億72百万円減少し200億87百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2023年3月期通期の業績予想は、経常収益55億10百万円、経常利益5億50百万円、当期純利益3億60百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、長期にわたっての健全経営に努めると共に、配当につきましては安定的な配当を継続しております。当期末の配当金は、1株当たり3円とさせていただきます。これにより、2021年度の配当金は中間配当金の3円と合わせ年間6円となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は、財務諸表の期間比較可能性及び銀行間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)	増減
資産の部			
現金預け金	21,259	20,087	△ 1,172
現金	3,794	3,669	△ 125
預け金	17,464	16,417	△ 1,047
有価証券	60,212	58,888	△ 1,324
国債	5,263	6,342	1,079
地方債	6,606	6,557	△ 49
社債	23,869	23,872	3
株式	6,514	6,115	△ 399
その他の証券	17,959	16,000	△ 1,959
貸出金	196,126	195,549	△ 577
割引手形	513	781	268
手形貸付	9,775	12,385	2,610
証書貸付	176,857	172,530	△ 4,327
当座貸越	8,980	9,852	872
その他資産	497	405	△ 92
前払費用	14	18	4
未収収益	202	194	△ 8
その他の資産	280	192	△ 88
有形固定資産	2,426	2,259	△ 167
建物	516	453	△ 63
土地	1,573	1,514	△ 59
建設仮勘定	0	1	1
その他の有形固定資産	336	290	△ 46
無形固定資産	368	278	△ 90
ソフトウェア	354	261	△ 93
その他の無形固定資産	13	17	4
支払承諾見返	648	700	52
貸倒引当金	△ 3,203	△ 3,529	△ 326
資産の部合計	278,337	274,638	△ 3,699
負債の部			
預金	246,340	241,668	△ 4,672
当座預金	1,604	1,452	△ 152
普通預金	128,551	130,322	1,771
貯蓄預金	528	509	△ 19
通知預金	270	412	142
定期預金	113,163	106,781	△ 6,382
定期積金	1,550	1,675	125
その他の預金	671	514	△ 157
借入金	13,200	15,100	1,900
借入金	13,200	15,100	1,900
その他負債	1,824	1,631	△ 193
未払法人税等	232	171	△ 61
未払費用	373	311	△ 62
前受収益	171	203	32
給付補てん備金	0	0	△ 0
その他の負債	1,045	945	△ 100
賞与引当金	89	-	△ 89
役員退職慰勞引当金	83	104	21
睡眠預金払戻損失引当金	106	82	△ 24
繰延税金負債	484	164	△ 320
再評価に係る繰延税金負債	218	200	△ 18
支払承諾	648	700	52
負債の部合計	262,995	259,653	△ 3,342

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)	増減
純資産の部			
資本金	2,679	2,679	-
資本剰余金	1,259	1,259	-
資本準備金	1,259	1,259	-
利益剰余金	8,620	9,170	550
利益準備金	925	952	27
その他利益剰余金	7,694	8,217	523
別途積立金	4,367	4,367	-
繰越利益剰余金	3,326	3,849	523
自己株式	△ 74	△ 76	△ 2
株主資本合計	12,484	13,033	549
その他有価証券評価差額金	2,401	1,537	△ 864
土地再評価差額金	455	413	△ 42
評価・換算差額等合計	2,856	1,951	△ 905
純資産の部合計	15,341	14,984	△ 357
負債及び純資産の部合計	278,337	274,638	△ 3,699

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)	増減
経常収益	5,881	6,125	244
資金運用収益	4,837	5,112	275
貸出金利息	4,004	4,156	152
有価証券利息配当金	822	937	115
預け金利息	10	17	7
その他の受入利息	0	0	△ 0
役務取引等収益	656	640	△ 16
受入為替手数料	205	191	△ 14
その他の役務収益	451	449	△ 2
その他業務収益	52	217	165
国債等債券売却益	51	140	89
国債等債券償還益	0	77	77
その他経常収益	335	155	△ 180
株式等売却益	290	95	△ 195
その他の経常収益	45	59	14
経常費用	5,284	5,001	△ 283
資金調達費用	87	60	△ 27
預金利息	87	60	△ 27
借用金利息	0	-	△ 0
役務取引等費用	727	747	20
支払為替手数料	28	19	△ 9
その他の役務費用	698	727	29
その他業務費用	256	92	△ 164
国債等債券売却損	46	91	45
国債等債券償還損	16	1	△ 15
国債等債券償却	193	-	△ 193
営業経費	3,561	3,505	△ 56
その他経常費用	651	594	△ 57
貸倒引当金繰入額	466	457	△ 9
株式等売却損	87	54	△ 33
株式等償却	28	-	△ 28
その他の経常費用	69	82	13
経常利益	596	1,124	528
特別利益	0	-	△ 0
固定資産処分益	0	-	△ 0
特別損失	90	81	△ 9
固定資産処分損	4	1	△ 3
減損損失	85	79	△ 6
税引前当期純利益	506	1,043	537
法人税、住民税及び事業税	311	370	59
法人税等調整額	△ 106	33	139
法人税等合計	204	403	199
当期純利益	301	639	338

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	2,679	1,259	894	4,367	3,168	8,430
当期変動額						
利益準備金の積立			31		△31	—
剰余金の配当					△153	△153
当期純利益					301	301
自己株式の取得						
土地再評価差額金の取崩					41	41
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）						
当期変動額合計	—	—	31	—	158	189
当期末残高	2,679	1,259	925	4,367	3,326	8,620

（単位：百万円）

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△71	12,297	881	496	1,377	13,675
当期変動額						
利益準備金の積立		—				—
剰余金の配当		△153				△153
当期純利益		301				301
自己株式の取得	△2	△2				△2
土地再評価差額金の取崩		41				41
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）			1,519	△41	1,478	1,478
当期変動額合計	△2	186	1,519	△41	1,478	1,665
当期末残高	△74	12,484	2,401	455	2,856	15,341

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
			別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,679	1,259	925	4,367	3,326	8,620
当期変動額						
利益準備金の積立			27		△27	—
剰余金の配当					△131	△131
当期純利益					639	639
自己株式の取得						
土地再評価差額金の取崩					41	41
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）						
当期変動額合計	—	—	27	—	522	549
当期末残高	2,679	1,259	952	4,367	3,849	9,170

（単位：百万円）

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△74	12,484	2,401	455	2,856	15,341
当期変動額						
利益準備金の積立		—				—
剰余金の配当		△131				△131
当期純利益		639				639
自己株式の取得	△1	△1				△1
土地再評価差額金の取崩		41				41
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）			△863	△41	△904	△904
当期変動額合計	△1	548	△863	△41	△904	△356
当期末残高	△76	13,033	1,537	413	1,951	14,984

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	506	1,043
減価償却費	234	237
減損損失	85	79
貸倒引当金の増減 (△)	315	326
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36	△ 89
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	21
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△ 24	△ 23
資金運用収益	△ 4,837	△ 5,112
資金調達費用	87	60
有価証券関係損益 (△)	30	△ 165
固定資産処分損益 (△は益)	4	1
貸出金の純増 (△) 減	△ 12,501	577
預金の純増減 (△)	17,027	△ 4,671
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減	1,000	1,900
資金運用による収入	4,795	5,139
資金調達による支出	△ 114	△ 85
その他	52	△ 19
小計	6,702	△ 780
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△ 33	△ 431
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,668	△ 1,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 9,913	△ 10,276
有価証券の売却による収入	7,862	7,665
有価証券の償還による収入	3,476	2,864
資産除去債務の履行による支出	△ 2	-
有形固定資産の取得による支出	△ 175	△ 29
有形固定資産の売却による収入	14	-
無形固定資産の取得による支出	△ 56	△ 51
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,205	172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△ 2	△ 1
配当金の支払額	△ 152	△ 130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 155	△ 132
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,719	△ 1,172
現金及び現金同等物の期首残高	13,540	21,259
現金及び現金同等物の期末残高	21,259	20,087

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が財務諸表に与える影響は軽微であります。

(持分法損益等)

1. 関連会社に関する事項

当行は関連会社がないため、「持分法損益等」の該当事項はありません。

2. 開示対象特別目的会社に関する事項

当行は開示対象特別目的会社がないため、「持分法損益等」の該当事項はありません。

(セグメント情報)

当行は、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

		前事業年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	円	701.97	685.77
1株当たり当期純利益金額	円	13.80	29.28

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりです。

	前事業年度末 2021年3月31日	当事業年度末 2022年3月31日
純資産の部の合計額(百万円)	15,341	14,984
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	15,341	14,984
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	21,854	21,851

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりです。

		前事業年度 (自2020年4月 1日 至2021年3月31日)	当事業年度 (自2021年4月 1日 至2022年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
当期純利益	百万円	301	639
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る当期純利益	百万円	301	639
普通株式の期中平均株式数	千株	21,858	21,853

3. なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないので記載していません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。